

たからづかしりつとしょかん こどもとしょかんだより

# まほうのらんぷ

2026年3月 第81号 宝塚市立図書館

<https://www.library.takarazuka.hyogo.jp>

ちゅうおうとしょかん  
中央図書館

たからづか しきよしこうじん

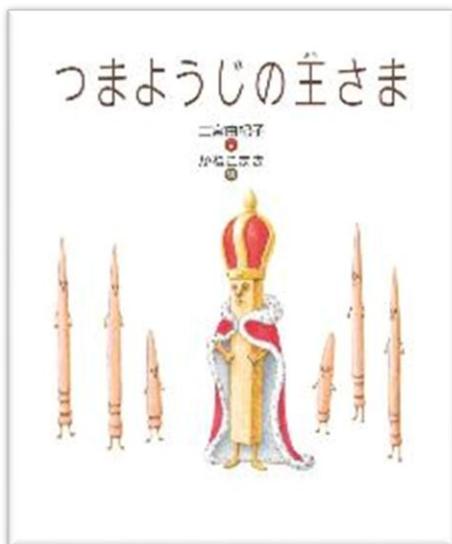
宝塚市清荒神1-2-18 でんわ0797-84-6121

にしとしょかん  
西図書館

たからづか し おぼやし

宝塚市小林2-7-30 でんわ0797-77-1222

こんげつ さつ  
今月の1冊



えほん『つまようじの王さま』

二宮 由紀子/文 かねこ まき/絵 文研出版

あたまに王かんのような赤いかざりをつけているマ  
ッチぼうは、つまようじたちよりもずっとふとってい  
て、まるでつまようじの王さま。つまようじたちに  
「とくべつのとくべつのでえらい王さまにおめにかかれ  
てなんとすばらしいことでしょう」と言われてとくい  
になっているマッチぼうだけれど、ほんとうは自分の  
からだがおにつつまれて灰になっていくのがこわ  
くて…!? (1年生くらいから)

がつ  
3月のおやすみ

ちゅうおうとしょかん すいようび  
中央図書館：水曜日と13日（金）

にしとしょかん すいようび  
西図書館：水曜日と1日（日）



**おはなしかい**

\*たのしいおはなしと絵本 幼児～小学生

3月7日(土)、★21日(土)、28日(土) 10時30分～  
3月14日(土) 14時30分～

場所はすべて  
集会室です  
(★は研修室  
です)

**えほんであそぼ**

\*絵本と手あそび、かんたん工作も!

3月9日(月) 10時30分～11時  
10か月～2さいくらい

**ぱたぽんの絵本の庭**

\*たのしい絵本とおはなし(大人は入れません)

3月14日(土) 10時30分～10時50分、11時～11時20分 3～5さいくらい  
11時30分～12時 6さいくらい～

**上映会**

3月15日(日) 10時30分～11時30分  
「それいけ!アンパンマン つみき城のひみつ」(アニメ) 60分

**かみしばい**

\*かみしばいとおりがみ

3月15日(日) 14時30分～15時30分

**手話で楽しむ絵本の世界**

\*手話による絵本の読み聞かせ

3月23日(月) 14時～15時30分 子どもから大人までどなたでも

**かみしばいとおはなしのひろば**

\*かみしばい、うたあそびなど

3月27日(金) 10時30分～11時30分 1さい～3さいくらい

らくご  
落語のじかん

3月21日(土)

14時30分～15時すぎ

なかがわかつら  
中川桂さんによる落語

えんちく  
演目は「道具屋」「いらちの愛宕詣り」



こはま  
小浜・安倉分室

わくわくこども春まつり

3月28日(土) 14時～16時

缶バッジづくり(先着30名)やおはな

し会(14時30分～)のほか、さわって

考えるゲームで、いっしょにあそぼう!





にしとしょかん がつ ぎょうじ  
西図書館 3月の行事



**おはなしかい**

おはなしと絵本えほんをたのしみましょう。

3月7日(土)、14日(土)、21日(土)、28日(土)

10時30分～ 4さいくらい～小学校2年生くらい(大人は入れません)

11時～ 小学校3年生くらい～(大人も入れます)

**えほんのへや**

たのしい絵本えほんをたくさんよみます。

3月8日(日)、22日(日) 10時30分～11時

こそだ おうえん としよかんりよう たくじ  
**子育て応援！～図書館利用のための託児サービス～**

3月13日(金)、27日(金) 10時～11時、11時～12時

★くわしくは、図書館としよかんのホームページみを見てください★

えほん たの しゅわ せかい  
**絵本で楽しむ手話の世界**

3月15日(日) 10時～11時

絵本えほんを通じて手話しゅわに親しみましょう。



さい  
**2歳からのみんなであそぼ！**

3月16日(月) 10時30分～11時

子どもが喜こぶ手あそびよるこや絵本てを紹介えほんします。

かんたんな工作こうさくもあります。

でまえじどうかん  
**出前児童館**

3月17日(火)

14時～16時45分

じどうかん たの  
児童館じどうかんが楽しいおもちゃたのをもって

としよかん  
図書館としよかんにやってきます！

じょうえいかい  
**上映会**

3月29日(日) 10時30分～12時20分

「映画ドラえもん のび太えいがと空たの理想郷そら」(アニメ) 109分



# ほん おもしろい本みつけた！

## Nカサ『はじまりはわざとじゃない！』

かさい まり／作 北村 みなみ／絵 くもん出版

ぼくは、<sup>もり</sup>森るい。ろうかでわざとぶつかってきたり、ちょっかいをかけてきたりするクラスメイトのつばさがめんどうくさい。

ぼくは、<sup>やまくち</sup>山口つばさ。<sup>とも</sup>ほんとは友だちがほしいのに、どうやって友だちをつくったらいいのかわからない。

るとつばさ、どっち側から見るかによって、おなじできごとでもちがって見えてくるのかもしれないね。（2年生くらいから）



## えほん『早口ことばがじゃまをする』

桂 三実／原作 あおき ひろえ／文・絵 理論社



<sup>はやくち</sup>早口ことばを<sup>かんが</sup>考える<sup>しゅくだい</sup>宿題を出されたコウタ。おとうちゃんとやって来たファミレスで料理<sup>りょうり</sup>がくるのを<sup>ま</sup>待っていたら、<sup>となり</sup>隣のお客<sup>きゃく</sup>さんのところにたくさんの<sup>かきりょうり</sup>柿料理が<sup>はこ</sup>運ばれてきて…「となりの客はよく柿食う客や！」

よく耳にする<sup>みみ</sup>早口ことばから、<sup>あた</sup>新しい<sup>はやくち</sup>早口ことばまで、ありとあらゆる<sup>はやくち</sup>早口ことばがコウタとおとうちゃんのじゃまをする！（2年生くらいから）

## だいす 大好き！ビブリオバトル

～ことばの祭典ビブリオバトル大会で発表された本を紹介します～

## 『義経千本桜』（ストーリーで楽しむ文楽・歌舞伎物語3）』

越水 利江子／著 十々夜／絵 岩崎書店

<sup>へいし</sup>平氏に敗れた<sup>げんじ</sup>源氏の子である<sup>たの</sup>源義経は<sup>ぶんらく</sup>牛若丸と名づけられ、<sup>か</sup>鞍馬寺に<sup>ぶ</sup>預けられます。<sup>き</sup>牛若丸が<sup>ふ</sup>弁慶と<sup>き</sup>出会ってから<sup>もの</sup>再び<sup>がたり</sup>源氏と平氏の戦<sup>な</sup>が起ります。<sup>な</sup>文楽・歌舞伎作品の中でも有名な「義経千本桜」の内容がわかりやすく表現されています。字が大きく、ふりがなも多いため、古典をはじめて読む人や、歌舞伎の舞台を何度も見ていたけれど全体像を知りたい人にもおすすめです。平家滅亡後、兄である<sup>な</sup>源頼朝と<sup>な</sup>対立した<sup>な</sup>義経が都落ちする物語に引き込まれます。  
(中・高学年向け)



宝塚市立西山小学校 校長 今北 眞奈美